



特許圖(A)

正

⑯ 日本国特许厅

公開特許公報

特許序長官
氏名の表示

2	支 票 收 款 人 名 称	大新公司市東大門門市部總經理 崔基龍先生或公司部門
3	持 票 人 名 称	中川敏男
4	代 收 人 姓 名	大新公司市東大門門市部總經理 崔基龍先生或公司部門
5	支 票 金 額	5000元 伍千圓正
	(備註)	此票由大新公司市東大門門市部總經理 崔基龍先生或公司部門收存

卷之三

- 1 滅明の名跡 安定期歯心の製造方法

2 牙齦歯心の製造

3 布状歯心から、洞調片と中央片及び歯脚片と中央片に付せられた被膜をもつて歯心を増強向して行くと共に冠部引出する3つのE型歯心の間に遮絶せる歯冠部就当する上歯心をE型歯心の打球形と同時に帶びる製造方法であつて、打球抜きに際し、E型歯心を、洞調の折り出げ片をE型歯心の洞調片の内側洞元を侵蝕する如くに形成して隅コの字形とすると共にE型歯心の中央片を発達洞調からE型歯心の一端中央に於くに苟取スリップアーチを打設いて、先頭調片を向取りした中央片をもつてE型歯心と、筋をE型歯心の巾と略同一の巻きでE型歯心洞調片先端に沿接する折り出げ片をもち中央片に對向する中央面外側に凹形を形成したE型歯心を製造するようにしてこれを時效とする定期歯心の製造方法。

3 短期的歯冠被膜説明

本見習はテコーグロイドや東洋板等の充填用

電極表面の製造方法に関するもので、打抜き法を始めとする種々な方法が考案され、コイルの性質及び熱心の空隙率等の問題が最も多く研究される。

第1回及次第2回は本発明による便運輸機心の
製造方法の実施例を示す打字及び紙立て図で、
以下、必要を基準して解説する。

1 8型歯心7の中央片6の先端角に角取り部は、2
 2 を形成して、3型歯心7及び1型歯心8の打抜き
 3 を完了し、このようにして打抜かれた3型歯心7
 4 を横層して中央片6にコイル部を嵌めし、その両
 5 牙片2、3の端と1型歯心8の折り曲げ部9の先
 6 端が当接し、歯部10が外側に位置する如くに横層
 7 した1型歯心8を固定し、3型歯心7の中央片6
 8 の先端と1型歯心8の内辺との間に略4の間隔の
 9 空隙Mを形成しつつ固定して安定器が製造される
 10 。

11 本発明による安定器歯心の製造方法は上記した
 12 如くであり、打抜かれた3型歯心7の中央片6は
 13 その先端角が角取りされていてコイル部を嵌め
 14 込みに際してコイル部が嵌め込み易く偏もつかな
 15 いし、又、1型歯心8の外辺中央に凹部10が形成
 16 されているので1型歯心8はこの部分で最も強度
 17 が弱く、この部分を外からハンマー等で追打したた
 18 いてやると巾略4の空隙Mが狭くなり、空隙Mにた
 19 ドライバー等を差し込んでこじき開けてやると空隙
 20 Mが巾略4よりも広くなり、コイル部の嵌込みの

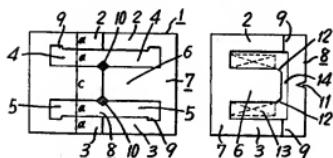
扶正機能により安定器歯心の特性を発揮
 出来る効果があり、しかもこのような3型歯心
 7と1型歯心8を打抜くに際して、角取りスクラ
 ーブをロスとして出すのみで、工程を増加させることなく、且つ、スクラップとしてはきわめて少
 ないもので済ますことが出来経済的である効果が
 ある。

なお、実施例においては角取りスクラップ部を
 円形で形成しているが、これはコイル部を嵌め込むに都合の良いように3型歯心7の中央片6の先
 端両角を斜めに切り落とすような形状であればよ
 く円形以外に第3回の如く四角形としてもよい。
 し、又、1型歯に限定されず、1B1型に適応
 されるのも勿論である。

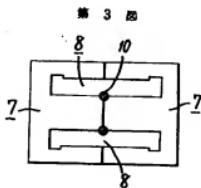
4 図面の簡単な説明

第1図は本発明による安定器歯心の製造方法を示す打抜き図、第2図はその組立て図、第3図は本発明による異なる実施例を示す打抜き図である。

第1図



第2図



6 前記以外の実用新案、特許出願人または代理人

(1) 発明者
住 所

大阪府門真市大字門真1046番地
松下電工株式会社内

氏 名

(2) 特許出願人

住 所

大阪府門真市大字門真1046番地

名 称

松下電工株式会社

代表者 田中 貴

(3) 代 理 人

住 所

大阪府門真市大字門真1046番地

氏 名

松下電工株式会社内

住 所

大阪府門真市大字門真1046番地

氏 名

松下電工株式会社内

名称変更届

昭和48年 9月3日

丁印

特許庁長官署

1. 事件の表示 特許昭48-66553号

2. 先用の名称 安定化合金への製造方法

3. 名称を変更した者
事件との関係 特許許出願人
使用新規登録

名 所 大阪市東淀川区新高北通1丁目28番地

日 名 称 制造電機株式会社

姓 名 称 明治ナショナル工業株式会社

代表者 田 習

4. 代理人

住 所 京都市右京区川島松葉町73

氏 名 (6136)片岡士 中 沢 雄 之 助

5. 添附書類の目録

- (1) 登記簿原本 1通 48年9月19日登記
修正メモ済
(2) 委任状 1通

